

「馬印の氷砂糖」の販売につきまして、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
早くも九州南部では青梅が出回っており、来週には和歌山でも全国に向け出荷が始まりそうです。冰糖の出荷につきましては、万全を期しておりますが、ご注文の集中が予想されるため、お早めの指図をお願い申し上げます。

## 梅の状況

和歌山県 2013年5月9日撮影

### ◆和歌山県

結実後は4月上旬まで気温が高く、実肥りが進んでいましたが、中旬以降気温が下がり降水量がやや少なかったため、平年並みの生育状況に戻っています。5月9日現在2~3cmまで生育しています。平野部は開花期の低温による受粉不良の影響で、園によって実付きのばらつきが見られますが、全体的には良好です。4月中旬には降ヒョウがありましたが、ほとんど被害はありません。

4月23日の着果調査では、各品種ともほぼ平年並みですが、不作であった昨年を大きく上回っています。JAでは生産予想量を、南高が前年比140%、古城が220%を見込んでいます。青梅としての出荷量は前年比130%を超えると予想されます。出荷時期は古城が5月20日から、南高が5月末から始まり6月中旬にピークを迎え、6月末まで続きます。着果数が多いため、2Lクラス中心の小玉傾向になると思われます。



### ◆群馬県

生育状況は5月14日現在2cm前後でほぼ平年並みです。JAの予想収穫量は、過去5年平均よりやや少ないながら、前年比150~160%と見込んでいます。平野部の一部では開花期間の強風による受粉不良、4月の遅霜の影響がありますが、山間部ほど良好で、園によっては鈴生り状態です。出荷は5月29日にスタートし、6月10日頃ピークに達し、6月25日頃まで続きます。



### ◆その他

開花が3月第2週で平年より早く、期間も短かったため、受粉が心配されましたが、非常にたくさんの実を付け豊作傾向です。4月末に遅霜があり、若干の被害が見られます。出荷は6月8日頃から始まると思われます。

群馬県 2013年5月14日撮影

## 長期陳列のお願い

和歌山南高のピークは6月中旬で、末までは収穫されます。また地場の梅は遅く、例えば中部地区では6月中旬過ぎが収穫時期になります。一部量販店では6月中旬に梅コーナーを引き揚げられることがありますが、販売チャンスをロスしないよう長期陳列のアドバイスをお願いします。

## 販促

### ◆梅シロップ教室、マネキン試飲

・6/1~6/23 全国各地の量販店で実施

### ◆全日本冰糖工業組合PR

- 5/25 名古屋 NBN「昼まで待てない！」
- 5/26 九州 RKB「今日感テレビ(にちようキッチン)」
- 6/1 大阪 TVO「土曜イベントアワー」
- 6/4 東京 CX「アゲるテレビ」
- 6/4 北海道 UHB「さあ！トークだよ」

## ホームページ/弊社南濃梅園のご案内

【パソコン用】 <http://www.nakahyo.co.jp/>

【携帯用】 <http://www.nakahyo.co.jp/i/>



弊社ホームページ(パソコン用)にて、南濃梅園の生育状況を二週間毎にお知らせしています。ぜひ一度アクセスして頂き、冰糖販売のご参考にして頂ければ幸いです。

本年も引き続き梅酒、梅シロップのPRを積極的に行い、消費の拡大につなげていきたいと考えています。何卒、従来にも増して「馬印の氷砂糖」のご愛顧をお願い申し上げます。



南濃梅園 2013年5月13日撮影

以上